

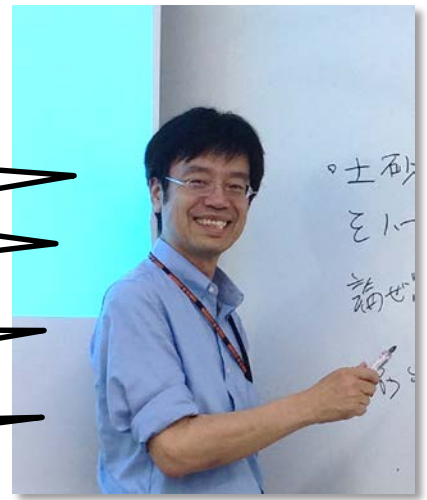
社会システム土木系学科

氏名：三輪 浩

大阪府生まれ

出身大学：立命館大学

趣味：音楽鑑賞(Jazz), 地域散策



研究活動

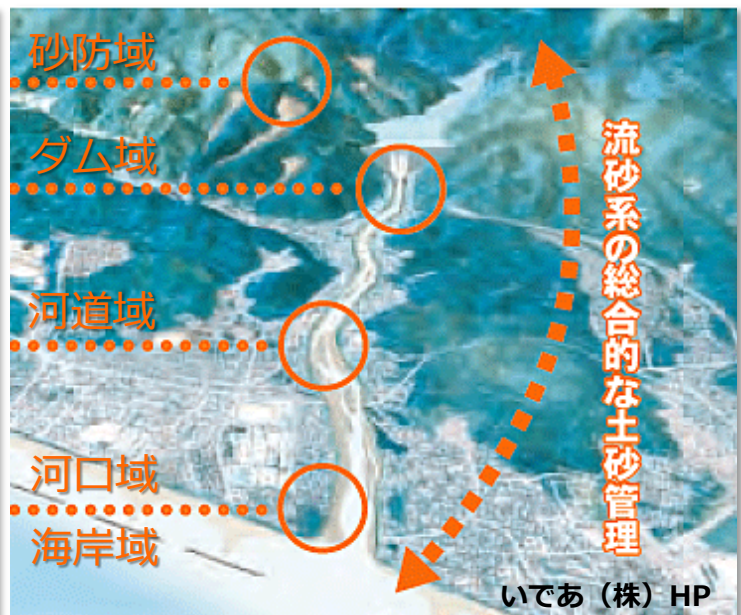
- 主な所属学会：土木学会，砂防学会，国際水工学会
- 専門分野：河川工学，土砂水理学
- Keywords：流砂，河床変動，気候変動，土砂災害

主な論文等

- 三輪 浩，山田啓太郎：粗粒化河床への覆砂による礫の移動と流路変動，河川技術論文集，第24巻，pp.89-94，2018.
- Miwa, H. and Parker, G.: Effects of sand content on initial gravel motion in gravel-bed rivers, *Earth Surface Processes and Landforms*, Vol. 42, Issue 9, pp.1355-1364, 2017.
- PEL水理学，分担執筆，実教出版(株)，2016年10月。

私の専門分野は河川工学，土砂水理学です。主に流砂機構や河床形態，河床変動・流路変動に関する研究を行っています。また，日野川や京都府の由良川を対象とした調査研究も実施しています。鳥取大学赴任後は，流砂系における土砂動態メカニズムの解明と実河川への展開に関する研究を進めています。そして，砂防域から海岸域までの流砂系一貫した研究分野の新たな展開を構想しています。

鳥取ではまだまだ未知の地が多くありますので，時間を見つけて出かけてみようと思っています。



主な担当科目

- 確率統計基礎（1年後期・分担）
- 水理学Ⅰ及び演習（2年後期・分担）
- 水理学Ⅱ及び演習（3年前期・分担）
- 水工計画学（3年前期・単独）
- 水工計画学特論（大学院1年第2Q・単独）